

第3期子ども・子育て支援事業計画 教育・保育の提供区域

1 教育・保育の提供区域の設定

第1期及び第2期計画においては、保育の提供区域について、市内における社会資源の整備状況や他の計画で設定している地域区分を考慮し、身近な区域であり他の計画や市の施策とも整合のとおりやすい圏域に焦点を当て、安威川を中心に南北に分けた2圏域（安威川以南・安威川以北）を設定しました。また、教育の提供区域については、他市の幼稚園利用などからみて、保育と比較して圏域が広いと考えられるため、1圏域としました。

提供区域の検討に当たっては、国より次の点が挙げられています。

- ・地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、現在の教育・保育の利用状況、教育・保育を提供するための施設の整備状況その他の条件を総合的に勘案して定める。
- ・小学校区単位、中学校区単位、行政区単位等、地域の実情に応じて、保護者や子どもが居宅から容易に移動することが可能な区域を定める。
- ・地域型保育事業の認可の際に行われる需要調整の判断基準となることを踏まえる。
- ・教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を通じて共通の区域設定とすることが基本となる。
- ・教育・保育施設等及び地域子ども・子育て支援事業の広域利用の実態が異なる場合には、実態に応じて、区分または事業ごとに設定することができる。



区域	メリット	デメリット
1区域 (全市域)	● 利用者の細やかなニーズ(勤務状況に合わせた施設利用や、教育・保育の特性を踏まえた施設の選択)に柔軟な対応ができる ● 利用者の選択範囲が広がる ● 広範囲の児童を柔軟に受け入れることができ、施設運営が安定する	● 入所可能な施設や事業が居宅から遠くなる場合がある
2区域	● 居宅から近い施設を利用できる可能性が高くなる	● 利用者の施設の選択範囲が狭くなる ● 供給体制が整わない場合に、新たな確保策を講じる必要がある



第3期計画で設定する教育・保育の提供区域（案）

居住地区別に事業の市外利用の現状・意向をみると、安威川以北圏域では、幼稚園（教育）の市外での利用が一定数いることから、教育事業の利用については、引き続き、市全体での提供とすることが望ましいと考えます。

安威川以北圏域と安威川以南圏域では、区域での人口差が大きいことや施設数に差があるため、量の調整や確保が困難な面もあり、複数の区域設定でなく、市全域で1区域とすることも考えられますが、身近な圏域での事業利用を可能とする点を考慮し、引き続き、2圏域とすることを検討します。

(1)現在の教育・保育事業の分布

現在、安威川以北と安威川以南の圏域では、各年齢の児童人口が大きく異なり、5歳以下については、安威川以南より安威川以北の方が2倍ほど児童数は多く、それに伴い教育・保育事業も安威川以北の方が多い状況にあります。

安威川以北圏域

■子どもの状況

0～2歳人口:1,391人
3～5歳人口:1,364人
6～11歳人口:2,473人

■施設の設置状況

保育所数:4
幼稚園数:2
認定こども園数:10
小規模保育事業:6

■概況

- ・子どもが多い
- ・地区内に子育て総合支援センター等の多様な施設がある
- ・市外の幼稚園利用者が多い傾向にある

安威川以南圏域

■子どもの状況

0～2歳人口:653人
3～5歳人口:792人
6～11歳人口:1,790人

■施設の設置状況

保育所数:2
幼稚園数:1
認定こども園数:8
小規模保育事業:0

■概況

- ・子どもが少なく、減少傾向にある
- ・地区内の施設数が少なく、内容にも限りがある

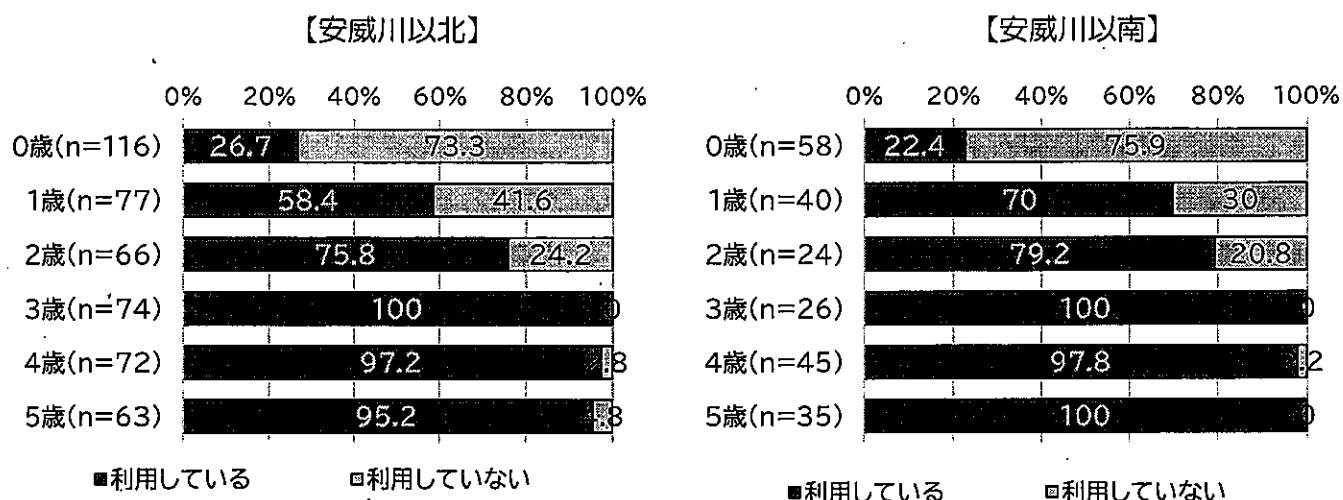


(2) アンケート結果から見る教育・保育事業の利用傾向

アンケートでは、年齢ごとに教育・保育事業の利用状況に大きな違いはありませんでしたが、幼稚園の利用（教育ニーズ）については、安威川以北圏域では市外の利用状況・利用意向が高い傾向にあります。

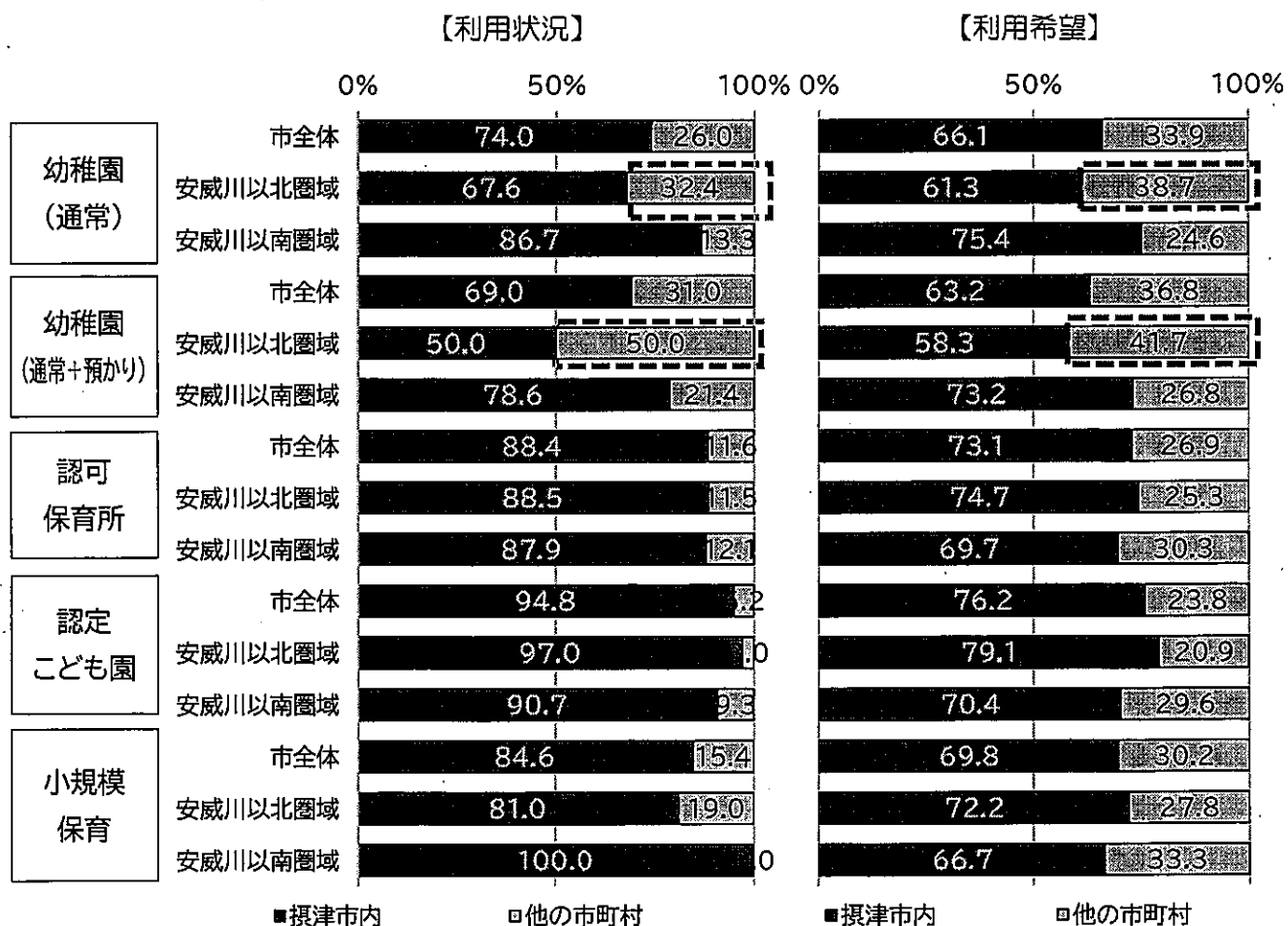
①教育・保育事業の利用状況

以北と以南で利用状況に大きな違いはありません。



②教育・保育事業の利用状況と利用希望(市内・市外)

幼稚園の利用に関しては、市外での利用及び利用希望が高い傾向にあります。



(3)第2期計画の量の見込みの確保の状況

1号認定（教育）については、幼稚園ニーズにより施設数が減少し、計画よりも少ない確保量となっていますが、量の見込み以上に確保できています。

また、3号認定（保育）の1・2歳については、待機児童が生じている現状です。

①1号認定(教育)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	897	918	901	905	902
②確保計画	1,450	1,450	1,450	1,450	1,450
認定こども園・幼稚園	355	355	355	355	355
市町村の確認を受けない幼稚園	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095
③確保実績	1,491	1,486	1,431	1,401	1,331
認定こども園・幼稚園	396	391	336	306	306
市町村の確認を受けない幼稚園	1,095	1,095	1,095	1,095	1,025
④入園児数	957	915	807	707	649
認定こども園・幼稚園	101	156	192	177	181
市町村の確認を受けない幼稚園	856	759	615	530	468
③-①(量の見込みに対して必要な量を確保できていたか)	594	568	530	496	429
③-④(実際の入園児に対して、確保量は適切であったか)	534	571	624	694	682

②2号認定(保育)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	1,335	1,303	1,296	1,301	1,297
②確保計画	1,309	1,326	1,386	1,386	1,386
認定こども園・保育園	1,309	1,326	1,386	1,386	1,386
地域型保育事業	0	0	0	0	0
③確保実績	1,306	1,339	1,362	1,391	1,449
認定こども園・保育園	1,306	1,339	1,362	1,391	1,449
地域型保育事業	0	0	0	0	0
④利用児童数	1,211	1,265	1,310	1,325	1,350
認定こども園・保育園	1,211	1,265	1,310	1,325	1,350
地域型保育事業	0	0	0	0	0
③-①(量の見込みに対して必要な量を確保できていたか)	△29	36	66	90	152
③-④(実際の利用児童数に対して、確保量は適切であったか)	95	74	52	66	99

③3号認定(保育)

0歳

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	235	234	232	232	233
②確保計画	243	249	255	255	255
認定こども園・保育園	225	228	234	234	234
地域型保育事業	18	21	21	21	21
③確保実績	245	252	252	246	255
認定こども園・保育園	227	234	234	228	237
地域型保育事業	18	18	18	18	18
④利用児童数	151	168	149	157	131
認定こども園・保育園	140	155	138	149	128
地域型保育事業	11	13	11	8	3
③-①(量の見込みに対して必要な量を確保できていたか)	10	18	20	14	22
③-④(実際の利用児童数に対して、確保量は適切であったか)	94	84	103	89	124

1・2歳

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①量の見込み	855	854	856	852	852
②確保計画	812	838	862	862	862
認定こども園・保育園	746	756	780	780	780
地域型保育事業	66	82	82	82	82
③確保実績	824	829	841	848	895
認定こども園・保育園	758	763	775	782	810
地域型保育事業	66	66	66	66	85
④利用児童数	810	816	857	838	885
認定こども園・保育園	749	748	793	769	793
地域型保育事業	61	68	64	69	92
⑤待機児童数	32	24	27	29	18
③-①(量の見込みに対して必要な量を確保できていたか)	△31	△25	△15	△4	43
③-(④+⑤)(実際の利用児童数に対して、確保量は適切であったか)	△18	△11	△43	△19	△8

